

第 17 表 自 殺

本表は昭和28年中に大阪府警察本部で取扱ったものである。

所 為	因 由
総 数 { 既 遂 { 男 816 女 425 未 遂 { 男 618 女 549	総 数 { 既 遂 { 男 816 女 425 未 遂 { 男 618 女 549
縊 死 { 既 遂 { 男 168 女 73 未 遂 { 男 4 女 1	精神錯乱して { 既 遂 { 男 48 女 42 未 遂 { 男 20 女 26
入 水 死 { 既 遂 { 男 74 女 77 未 遂 { 男 14 女 29	病 苦 に 因 りて { 既 遂 { 男 123 女 87 未 遂 { 男 55 女 57
刃 物 に 因 りて { 既 遂 { 男 18 女 11 未 遂 { 男 16 女 6	貧 困 に 因 りて { 既 遂 { 男 35 女 19 未 遂 { 男 24 女 18
銃 又 は 火 薬 に 因 りて { 既 遂 { 男 4 女 1 未 遂 { 男 1 女 1	淫 逸 放 蕩 の 末 { 既 遂 { 男 11 女 1 未 遂 { 男 11 女 1
毒 物 又 は 劇 薬 に 因 りて { 既 遂 { 男 363 女 187 未 遂 { 男 555 女 497	前 非 を 悔 む 又 は 慚 愧 に 因 りて { 既 遂 { 男 21 女 2 未 遂 { 男 30 女 10
鉄 道 又 は 軌 道 に 因 りて { 既 遂 { 男 74 女 31 未 遂 { 男 6 女 7	家 庭 又 は 親 族 の 不 和 に 因 りて { 既 遂 { 男 36 女 47 未 遂 { 男 51 女 103
高 所 より 飛 び 降 り て { 既 遂 { 男 15 女 1 未 遂 { 男 3 女 1	持 来 の 事 を 苦 慮 し て { 既 遂 { 男 55 女 43 未 遂 { 男 93 女 56
そ の 他 { 既 遂 { 男 100 女 45 未 遂 { 男 20 女 10	そ の 他 { 既 遂 { 男 199 女 75 未 遂 { 男 80 女 67
	業 務 の 失 敗 に 因 りて { 既 遂 { 男 41 女 3 未 遂 { 男 27 女 3
	私 通 又 は 妊 娠 を 憂 へ て { 既 遂 { 男 2 女 8 未 遂 { 男 3 女 14
	失 恋 に 因 りて { 既 遂 { 男 27 女 26 未 遂 { 男 50 女 77

第 XXV 章
災害及び事故

(注) 資料 大阪府警察本部刑事部防犯課。

第 25 章 災害及び事故

(1) 農業被害

A 水稻被害

昭和28年9月末現在における大阪府の水稻被害面積は39,720町で多大の被害を蒙っており被害数量は136,200石となっている。被害種類別の内訳を百分率で示せば第1表のとおりである。

種 類	水 稻 被 害					
	風水害	稲熱病	二化螟虫	うんか	その他	計
被害面積	61.0	7.7	21.9	1.4	8.0	100.0
被害数量	72.0	7.2	15.7	0.9	4.2	100.0

すなわち、風水害の被害が最も大きく、面積では全体の61.0%、数量では全体の72.0%を占めている。そのほとんどが13号台風による影響であつてその最も被害の大きかつたのは三島郡の4,801町で、北河内郡の4,460町がこれに次いでいる。次に、被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示せば次のとおりである。

風水害	稲熱病	二化螟虫	うんか	その他	計
斗	斗	斗	斗	斗	斗
4.0	3.2	2.4	2.2	1.7	3.4

B 小麦被害

昭和28年の小麦被害面積は2,110町歩で被害数量は2,900石である。被害種類別の内訳を百分率で示せば第2表のとおりである。

種 類	小 麦 被 害						
	風水害	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害
被害面積	2.8	81.0	5.2	2.4	6.2	1.4	1.0
被害数量	0.7	80.7	5.2	2.4	6.9	1.7	2.4

すなわち、雨害による被害が最も大きく、面積では81.0%、数量では全体の80.7%を占めている。雨害の最も大きかつたのは三島郡の559町歩で、次いで豊能郡の342町となつている。次に被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示せば次のとおりである。

風水害	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害	計
斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗
0.3	1.3	1.3	0.7	0.7	1.6	3.5	1.3

C 大麦被害

昭和28年の大麦被害面積は1,750町で、被害数量は3,400石である。被害種類別の内訳を百分率で示せば第3表のとおりである。

種 類	大 麦 被 害						
	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害	その他
被害面積	93.1	3.1	1.0	1.0	1.0	3.0	—
被害数量	93.3	3.8	1.8	0.6	1.5	2.0	—

すなわち、雨害による被害が最も大きく、被害面積では全体の93.1%、被害数量では全体の93.3%を占めている。雨害の最も大きかつたのは北河内郡の1,221町で、豊能郡の297町がこれに次いでいる。

次に、被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示せば次のとおりである。

雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害	その他	計
斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗
1.9	2.1	3.0	1.0	2.5	1.4	—	1.9

D 裸麦被害

昭和28年の裸麦被害は9,580町で、被害数量は21,800石である。被害種類別の内訳を百分率で示せば第4表のとおりである。

種 類	裸 麦 被 害						
	風水害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害	その他
被害面積	84.6	1.0	2.1	3.7	5.2	3.3	0.1
被害数量	93.2	1.3	0.9	2.0	0.6	1.7	0.3

すなわち、風水害による被害が最も大きく、面積では84.6%、数量では全体の93.2%を占めている。風水害の最も大きかつたのは泉北郡の1,834町で、次いで南河内郡の1,712町となつている。次に、被害面積1反当りの被害数量を被害種類別に示せば次のとおりである。

風水害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病害	その他	計
斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗
2.5	2.8	0.9	1.2	0.3	1.1	7.0	2.2

(2) 消 防

本年は消防施設強化促進法の制定に伴い、積極的に消防の用に供する施設の完備に努力がなされてきた。それにもかかわらず、火災による災禍は年々上昇の途を辿り、社会的に貴重な財宝を損失している。比較的社会人はその脅威には無関心の状態であり、過失的本能を包蔵していることがいつまでも火災を根絶出来ない大きな原因となつている。火災状況を前年と比較してみると、27年中の発生件数は1,834件、本年は10.8%増の2,051件であり、損害額では本年は162,000万円、27年の85,890万円より実に90%の激増を示している。家屋の焼失坪数では27年の15,824坪に対して本年は70%増の26,748坪となつている。家屋の全焼半焼の発生率は27年の17%に対して本年は18%で差はないが、この事実から本年は例年に比べて火災の延焼率が極めて高かつたことがうかがわれる。原因別では27年と比較して大差はなく、本年は使用火不始末19%、油類24%、電気16%、煙草マッチ9%となつているが、ただ石油コンロによる火災が最近ひん発しており、本年中は既に81件を数えていることは注目に値する。また、罹災世帯では27年の555世帯に対して本年は42%増の964世帯となつている。山林原野火災については27年に17件の137,600坪、本年は30件の242,215坪となつて4月が発生の大半を占めている。

(3) 交 通 事 故

最近における大阪府下の交通実態は商工業の急速な発展に伴つて、量的に車両数は増加し、質的にも高速化したことはいい、この反面悲惨な交通事故もまた急増している現状にある。府下での交通事故は逐年増加、昭和23年中の1,370件が昭和28年には4,488件と3.27倍にはね上り、28年中の物的損害も年間79,083千円の多くなつている。また死者は422名、負傷者も4,267名の犠牲者を出している。これらの交通事故の原因は道路の凹凸など幾多あるが、運転者技術の低下、経済面からくる老朽車の使用、無免許運転これらによる交通規則の違反などがあげられる。

28年中の事故の原因ともいふべき加害者のトップは貨物の小型、次いで同中型、乗用車の小型軽自動車の順でその内訳は次のとおりである。未熟練運転手の規則違反をあげると年間3,936件で、このうち無免許運転が235件あり、興味半分運転がいかにか危険であるかが分る。規則違反別にみると操縦不履行541件、追越不適当421件、徐行違反287件、左右不適当227件、速度制限違反の225件の順で、酔駕運転の事故190件も見逃せない。また、人の場合でみると車の直前後横断が165件、次ぎに子供の路上遊戯が102件あるのも注意せねばならない。事故加害者の運転の年齢は20才から24才の青春期が一番多く、年齢が増すにしたがつて減つていくのは面白い現象である。それから運転経験の調べは1年未満がやはりトップで年を経るごとに減つていくのは当然といへよう。

(4) 台風13号による災害

28年9月17日マージナル群島西部に発生した、弱い熱帯性低気圧はその後漸次発達し20日台風第13号と命名され、22日沖の鳥島の東方に達してから急激に発達その中心示度は910ミリバール、最大風速75米と推定され毎時20キロの速さで北進、一方本邦附近では停滞前線が北上して23日本州南岸に接近、ところによりかなり強い降雨があつた。そして、25日には午前9時頃から室戸岬南沖140キロの地点より北東に転向し始め、午後2時44分遂に汐岬に上陸した。汐岬通過時の大阪(管区气象台)における最大風速は北々西22米(瞬間28.8米)で、この台風の北西側の暴風区域が広く、このため大阪では雨を伴つた北西の強風が25日午後1時から午後7時まで約6時間も吹き続け、台風の北乃至西側では広範囲の豪雨を伴い、特に午後2時から午後4時までの間で最大1時間の雨量は32.1ミリの記録を残したが、台風は大阪の東方を通過風向が北よりであつたため、高汐は大した心配がなく、25日晩の満汐時に近い午後7時頃で普通の汐位より90釐高くなつた程度であつた。その後、汐岬をかすめた台風は北東進を続け志摩半島、伊勢湾口を経て東海道上陸、26日早朝奥羽地方東沖に抜け速度を早めつつ本土を離れた。

なお、この台風に伴う降雨の状況は、府下各地において最多雨量が400ミリ以上に達し、わけても淀川水系の降雨は相当なもので木津川流域で平均230ミリ以上、宇治川、桂川流域でも平均200ミリとなつた。このため淀川本川の枚方では、最高水位が25日午後11時15分には6.97米に達し計画高水位を突破、破堤の危機にさらされたので特に枚方附近より下流域の両岸市町村では緊急避難命令が発せられた。一方四条町、四条驛町では山間部の池の溢水のため、崖くづれ、家屋、道路、田畑の流失が続出し相当の惨状を呈した。

第1表

農業

本表は無作為に選んだ標本簿について、農林省大阪統計調査事務所が調査した推

(1) 水稲被害面積

市郡	風水害	稲熟病	二化螟虫	うんか	その他	計
昭和24年	4 358	163 063	13 152	4 834	11 666	197 073
昭和25年	171 283	55 802	8 537	4 728	27 135	267 485
昭和26年	54 410	40 840	35 760	17 750	8 740	157 500
昭和27年	58 948	29 250	90 026	3 872	20 403	202 500
昭和28年	242 200	30 400	87 100	5 400	32 100	397 200
大 阪 市	5 608	130	1 119	—	554	7 411
三 豊 郡	48 011	3 990	16 806	104	5 319	74 230
泉 能 郡	19 034	4 117	5 127	966	1 675	30 919
南 北 郡	26 655	3 923	9 498	1 811	6 185	48 072
河 内 郡	33 882	1 938	10 328	233	1 174	47 555
中 北 郡	31 946	9 125	13 313	361	3 541	58 286
河 内 郡	32 458	3 978	13 194	1 152	6 736	57 518
河 内 郡	44 606	3 199	17 715	773	6 916	73 209

(注) 単位: 反。
資料 農林省大阪統計調査事務所。

(2) 水稲被害数量

市郡	風水害	稲熟病	二化螟虫	うんか	その他	計
昭和24年	3 185	86 730	3 743	1 045	6 027	100 730
昭和25年	64 267	25 691	2 110	2 150	10 578	104 796
昭和26年	28 016	14 471	8 048	7 388	2 000	59 923
昭和27年	24 972	9 223	30 445	1 011	8 449	74 100
昭和28年	98 070	9 770	21 510	1 190	5 660	136 200
大 阪 市	2 039	16	264	—	87	2 406
三 豊 郡	26 795	1 201	4 309	45	1 045	33 395
泉 能 郡	7 620	2 569	1 430	287	161	12 067
南 北 郡	9 612	848	1 883	201	892	13 436
河 内 郡	13 322	511	2 789	93	268	16 963
中 北 郡	15 017	2 180	3 171	117	899	21 378
河 内 郡	10 230	1 402	3 180	256	1 164	16 232
河 内 郡	13 435	1 043	4 484	197	1 144	20 303

(注) 単位: 石。

(3) 小麦被害面積

市郡	風水害	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病虫害	計
昭和24年	1 896	—	165	512	429	118	3 591	6 711
昭和25年	1 370	—	500	490	130	6 490	480	9 460
昭和26年	20	—	7 202	1 453	625	—	2 894	12 194
昭和27年	—	—	4 455	80	520	630	226	5 911
昭和28年	600	17 100	1 100	500	1 300	300	200	21 100
大 阪 市	—	190	—	—	—	4	—	194
三 豊 郡	170	5 590	100	220	680	67	100	6 897
泉 能 郡	410	3 420	600	—	—	35	100	4 565
南 北 郡	—	1 250	—	20	30	14	—	1 314
河 内 郡	—	680	—	100	330	16	—	1 126
中 北 郡	—	2 110	—	120	290	7	—	2 527
河 内 郡	20	1 560	—	40	—	43	—	1 663
河 内 郡	—	1 300	400	—	—	114	—	2 814

(注) 単位: 反。

被害

定実収高調査時(收穫期)における被害調査の結果により作成されたものである。

(4) 小麦被害数量

市郡	風水害	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病虫害	計
昭和24年	9 936	—	155	1 586	1 765	65	9 532	23 039
昭和25年	3 790	—	1 250	1 850	240	21 940	2 480	31 550
昭和26年	2	—	1 941	169	79	—	506	2 697
昭和27年	—	—	11 900	180	1 340	1 210	1 070	15 700
昭和28年	200	23 400	1 500	700	2 000	500	700	29 000
大 阪 市	—	310	—	—	—	10	—	320
三 豊 郡	90	7 400	200	360	1 050	80	650	9 830
泉 能 郡	100	6 910	600	—	—	50	50	7 710
南 北 郡	—	1 480	—	20	30	30	—	1 560
河 内 郡	—	450	—	110	700	20	—	1 280
中 北 郡	—	1 920	—	—	220	20	—	2 280
河 内 郡	10	1 220	—	90	—	80	—	1 400
河 内 郡	—	3 710	700	—	—	210	—	4 620

(注) 単位: 斗。

(5) 大麦被害面積

市郡	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病虫害	その他	計
昭和24年	—	—	956	—	—	1 012	7 984	9 952
昭和25年	—	80	310	—	—	530	30	10 290
昭和26年	—	5 990	—	390	945	1 150	270	8 745
昭和27年	—	2 867	—	600	700	710	23	4 900
昭和28年	15 800	600	200	200	200	500	—	17 500
大 阪 市	—	—	—	—	—	—	—	—
三 豊 郡	620	—	—	100	10	—	—	730
泉 能 郡	2 970	350	—	—	40	500	—	3 860
南 北 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
河 内 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
中 北 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
河 内 郡	12 210	250	200	100	150	—	—	12 910

(注) 単位: 反。

(6) 大麦被害数量

市郡	雨害	湿害	銹病	白渋病	赤さび病	その他の病虫害	その他	計
昭和24年	—	—	1 562	—	—	2 209	42 014	45 785
昭和25年	—	490	1 280	—	—	1 600	240	57 320
昭和26年	—	29 150	—	1 460	3 270	3 870	2 180	39 930
昭和27年	—	12 030	—	1 500	2 890	1 020	350	17 790
昭和28年	30 700	1 300	600	200	500	700	—	34 000
大 阪 市	—	—	—	—	—	—	—	—
三 豊 郡	380	—	—	100	20	—	—	500
泉 能 郡	4 570	450	—	—	120	700	—	5 840
南 北 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
河 内 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
中 北 郡	—	—	—	—	—	—	—	—
河 内 郡	25 750	850	60	100	360	—	—	27 660

(注) 単位: 斗。

第1表 農業被害(続)

(7) 裸麦被害面積

市郡	風水害	湿害	锈病	白抜病	赤さび病	その他の病虫害	その他	計
昭和24年	22 424	425	3 776	5 571	—	2 493	18 706	53 395
昭和25年	20 580	8 480	3 220	3 830	18 520	1 450	740	56 820
昭和26年	—	20 124	8 955	4 926	—	8 687	900	43 592
昭和27年	—	14 550	1 710	1 920	2 980	4 796	194	26 150
昭和28年	81 000	1 000	2 000	3 500	5 000	3 200	100	95 800
大 阪 市	2 160	40	—	—	210	—	—	2 410
三 豊 郡	10 026	210	—	880	660	280	22	12 072
豊 能 郡	4 680	490	—	—	240	330	—	5 740
泉 北 郡	18 340	—	100	50	1 020	30	13	19 553
南 河 内 郡	12 960	—	100	1 300	620	1 340	—	16 320
中 河 内 郡	17 120	70	1 300	1 250	1 180	750	45	21 715
北 河 内 郡	12 840	—	500	20	800	470	—	14 630
北 河 内 郡	2 880	190	—	—	270	—	20	3 360

(注) 単位: 反。

(8) 裸麦被害数量

市郡	風水害	湿害	锈病	白抜病	赤さび病	その他の病虫害	その他	計
昭和24年	118 015	684	12 027	14 677	—	11 693	58 324	215 420
昭和25年	73 330	32 080	6 530	11 540	60 890	2 090	4 630	191 090
昭和26年	—	97 525	20 940	9 220	—	20 395	2 900	150 980
昭和27年	—	40 710	1 740	4 460	8 520	9 790	2 650	67 870
昭和28年	203 100	2 800	1 900	4 300	1 400	3 800	700	21 800
大 阪 市	5 380	100	—	—	50	—	—	5 530
三 豊 郡	27 670	430	—	1 400	170	340	100	30 110
豊 能 郡	12 480	1 050	—	—	50	360	—	13 940
泉 北 郡	48 410	—	150	100	330	40	170	49 200
南 河 内 郡	32 880	—	100	2 380	240	1 710	—	37 310
中 河 内 郡	37 180	880	550	400	280	500	160	39 950
北 河 内 郡	32 330	—	1 100	20	200	850	—	34 500
北 河 内 郡	6 770	340	—	—	80	—	270	7 460

(注) 単位: 斗。

第2表 台風13号による農作物被害面積

本表は各市町村よりの昭和28年9月25日大阪をおそった台風第13号による被害報告を大阪府でまとめたものである。

区 分	水 稲	そ 菜	果 樹	計
流 失、埋 没	1 122	80	14	1 216
冠 水、塩 害	6 029	1 144	457	7 630
倒 伏、折 損、その他	21 916	1 544	94	23 554
計	29 067	2 768	565	32 400

(注) 単位: 町。

資料 大阪府知事室企画課。

第3表 台風13号による家畜、家禽斃死頭羽数

本表は各市町村よりの昭和28年9月25日大阪をおそった台風第13号による被害報告を大阪府でまとめたものである。

区 分	乳 牛	和 牛	豚	あひる	山 羊	にわとり	飼 料 浸 水
	頭	頭	頭	羽	頭	羽	屯
斃 死 頭 羽 数	3	6	285	7 500	10	90 050	429

(注) 資料 大阪府知事室企画課。

第4表 台風13号による漁業関係被害

本表は各市町村よりの昭和28年9月25日大阪をおそった台風第13号による被害報告を大阪府でまとめたものである。

区 分	被 害 状 況	被 害 金 額	備 考
漁 港	堺出島港他12港の埋没突堤等の損壊	千円 146 830	
漁 船	流大中小沈 失破破破破 破破破破破	67 隻	2 369
		76 隻	4 646
		97 隻	6 364
		99 隻	1 383
		42 隻	4 245
計	381 隻	19 007	
漁 施 設	網ロープその他漁具の流失 水産加工施設、倉庫、事務所等の破損	12 809 15 330 6 243	
合 計		200 218	

(注) 資料 大阪府知事室企画課。

第5表 林業被害

本表は各市町村よりの昭和28年9月25日大阪をおそった台風第13号による被害報告を大阪府でまとめたものである。

台風13号による山林関係被害

区 分	被 害 状 況	被 害 金 額	備 考
山 地 崩 壊	1 597箇所 800町歩	千円 635 873	
	170 140 米 155箇所	361 900 12 400	
	計	374 300	
林 産 物 及 び 施 設	113 130 石	47 210	
	31 反	930	
	3 360 炭	1 699	
	1 680 炭	37 600	
	139 炭	2 665	
	12 炭	510	
	6 300 炭	535	
26箇所	11 400		
計	102 579		
合 計		1 113 752	

(注) 資料 大阪府知事室企画課。

第 6 表

台風第 13 号 によ

本表は各市町村よりの昭和 28 年 9 月 25 日大阪をおそった台

市 郡	人 的 被 害					家	
	死 者	行方不明	重 傷	軽 傷	計	全 壊	
						戸	人
総	22	2	47	406	477	754	3 308
大阪府	1	—	3	5	9	42	180
堺市	—	—	—	—	—	5	26
大阪市	—	—	—	3	3	14	62
和歌山県	—	—	—	—	—	2	9
田辺市	—	—	—	—	—	2	10
津市	—	—	—	12	12	5	21
豊後県	—	—	—	—	—	8	184
豊後市	—	—	—	1	19	47	23
豊後市	—	—	—	—	57	4	23
豊後市	—	—	—	—	37	287	1 248
豊後市	—	—	—	—	11	5	17
豊後市	—	—	—	—	2	—	—
豊後市	—	—	—	—	37	26	117
豊後市	7	—	6	24	7	19	95
豊後市	1	—	2	4	—	1	5
豊後市	—	—	—	—	1	16	31
豊後市	—	—	—	—	6	14	74
豊後市	—	—	—	—	2	4	15
豊後市	—	—	—	—	—	—	—
豊後市	1	—	11	105	117	81	342
豊後市	—	—	—	—	—	14	58
豊後市	—	—	—	—	33	21	105
豊後市	—	—	—	—	26	31	133
豊後市	5	2	3	11	24	38	189
豊後市	1	—	1	3	5	12	55
豊後市	5	—	10	52	67	64	309

第 6 表

台風第 13 号 によ

市 郡	家 屋 被 害 状 況				田 畑 被	
	床 下 浸 水		計		田	
	戸	人	戸	人	流	埋 冠 水
総	150 354	667 323	168 006	745 686	1 162.0	10 478.9
大阪府	91 136	392 175	99 151	425 830	2.2	109.4
堺市	2 033	10 856	2 357	12 528	0.5	10.9
大阪市	243	1 215	402	2 013	85.0	100.0
和歌山県	19 284	96 420	20 011	99 691	—	170.0
田辺市	194	566	226	698	—	900.0
津市	350	1 500	535	2 307	3.2	110.0
豊後県	1 937	7 748	2 363	9 448	—	105.0
豊後市	972	4 179	1 117	4 858	—	40.0
豊後市	6 090	29 037	6 570	31 341	64.9	787.1
豊後市	532	2 115	732	3 122	12.0	130.1
豊後市	4 500	18 000	4 510	18 044	—	12.0
豊後市	760	3 395	1 352	5 872	3.0	89.0
豊後市	1 263	4 808	1 765	6 950	15.9	731.6
豊後市	1 357	6 785	1 811	9 055	—	21.3
豊後市	48	221	213	588	0.8	33.9
豊後市	1 371	6 581	1 472	7 040	43.7	52.7
豊後市	836	3 334	875	3 496	4.0	26.8
豊後市	1 499	7 739	3 500	17 775	66.1	1 325.1
豊後市	1 148	5 155	1 483	6 598	266.7	695.2
豊後市	815	4 075	1 224	6 091	39.3	350.9
豊後市	1 368	5 810	1 640	7 090	127.5	665.1
豊後市	2 463	12 301	2 908	14 493	294.0	1 158.0
豊後市	6 763	28 436	7 320	30 768	53.7	950.5
豊後市	3 392	14 872	4 469	19 990	79.5	755.0

(注) 資料 大阪府民生部防災課。

る 市 郡 別 被 害 状 況

風第 13 号による被害報告を大阪府でまとめたものである。

屋 被 害 状 況					
半 壊 戸	壊 人	流 失		床 上 浸 水	
		戸	人	戸	人
3 348	14 631	121	495	13 429	59 929
852	3 205	34	93	7 087	30 177
130	652	2	9	187	985
104	513	2	7	39	216
33	148	—	—	692	3 114
20	84	—	—	10	39
8	36	12	50	160	700
232	928	—	—	147	588
40	172	—	—	161	484
15	80	—	—	178	976
95	396	1	3	99	591
10	44	—	—	—	—
162	467	2	3	402	1 890
63	332	—	—	420	1 715
94	470	—	—	359	1 795
144	312	—	—	5	24
28	139	1	5	58	241
16	78	—	—	19	69
314	2 093	4	15	1 602	7 585
165	686	5	26	151	673
190	871	5	25	193	1 015
94	441	5	27	142	679
142	707	23	132	236	1 164
65	290	—	—	480	1 987
332	1 487	19	99	662	3 223

る 市 郡 別 被 害 状 況 (続)

害 (単位 町)		道路決潰	橋梁流失	堤防決潰	鉄道不通	船舶被害	崖崩れその他
畑	水						
流	埋 冠						
407.4	1 074.1	1 732	325	1 953	27	423	8 954
—	—	—	—	—	—	—	—
2.5	3.2	—	—	—	—	300	—
10.0	—	6	20	77	—	29	32
—	16.0	—	—	3	—	—	—
—	23.8	3	1	7	—	—	—
0.8	120.0	22	—	17	—	—	—
—	20.0	78	5	35	—	—	—
7.0	9.0	3	1	7	—	11	—
0.8	12.0	12	14	65	1	—	25
0.3	0.2	14	9	11	—	—	—
—	27.0	—	—	—	—	—	—
20.0	—	25	8	12	—	3	5
9.2	39.0	3	5	4	—	—	—
—	8.7	5	—	2	—	—	—
0.1	29.0	5	—	5	—	—	—
5.1	45.5	40	10	18	—	80	250
4.0	27.0	2	2	4	—	—	—
15.5	60.2	264	25	58	1	—	—
18.6	7.0	212	87	446	—	—	1 210
50.9	73.1	48	12	19	—	—	62
130.7	51.4	29	19	—	—	—	—
107.0	17.6	546	60	945	—	—	6 571
12.0	263.5	108	10	77	21	—	—
12.9	61.5	307	37	141	4	—	799

第 8 表

火 元 別 火 災 原 因 度 数

本表の数字は昭和28年中

にかんするものである。

火 元	総 数	失										
		使用火の不始末	燈 火	マッチ	煙草吸殻	煙 突	汽車煤煙	ガ ス	電 気	油類に引火	セルロイド	
昭 和 24 年	1 249	330	7	16	78	156	1	16	260	122	11	
〃 25 年	1 691	446	17	17	96	144	1	16	404	169	5	
〃 26 年	1 738	404	31	25	117	158	—	45	353	224	9	
〃 27 年	1 843	353	21	24	116	186	2	48	316	416	13	
昭 和 28 年	2 051	381	19	16	162	152	—	50	326	486	17	
住 家	住家	520	171	11	4	42	47	—	7	53	57	5
	寄宿舎	22	3	—	—	6	3	—	—	2	2	—
	アパート	19	7	1	—	1	1	—	—	4	—	—
	旅館	23	—	—	—	9	5	—	2	3	—	—
	店舗	28	2	—	—	9	—	—	—	5	5	—
	住宅兼店舗	117	24	1	1	9	10	—	4	15	26	3
	飲食店	68	9	—	—	9	9	—	6	16	8	—
	遊技場	19	—	—	—	3	5	—	—	6	1	—
	浴場	13	9	—	—	1	1	—	—	—	2	—
	市場	19	5	1	—	—	1	—	—	7	—	—
	官公庁	14	3	—	—	2	1	—	1	4	—	—
	学校	18	3	—	—	2	1	—	—	—	1	—
	社会事務所	31	9	—	—	1	2	—	1	9	4	—
	停車場	4	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—
	興業場	14	1	—	—	2	—	—	—	3	1	—
非住家	病院	7	—	1	—	1	—	—	2	—	—	—
	中病院	440	66	—	5	19	51	—	18	70	87	3
	中小工場	22	2	—	2	1	1	—	—	5	6	—
	作業場	88	14	1	3	5	8	—	1	8	21	4
	家内工業	21	3	—	—	2	1	—	2	8	2	—
	その他	20	3	—	—	—	1	—	—	5	3	2
	倉庫	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	土納屋	54	22	1	—	6	—	—	—	2	2	—
	車庫	5	—	—	—	—	—	—	1	—	3	—
	その他	23	10	1	—	1	3	—	—	1	—	—
屋 外	車庫	276	—	—	—	4	—	—	1	19	247	—
	山林	30	8	—	1	14	—	—	—	—	—	—
	電気設備	78	—	—	—	—	—	—	—	75	—	—
	その他	41	4	1	—	12	1	—	—	2	2	—
船	16	2	—	—	—	—	—	4	1	6	—	

火											放 火	不 審 火 (取調中)	自然発火
フィルム	火薬類	煙 火	線 香	弄 火	薬 品	機械摩擦	その他						
7	1	1	3	31	32	22	4	49	75	27			
2	2	7	5	42	32	33	11	84	119	39			
6	3	5	9	36	27	43	8	84	131	20			
4	1	4	11	32	24	38	10	82	126	11			
7	1	4	10	57	17	33	10	84	202	17			
—	—	3	5	24	—	—	—	38	52	1			
—	—	—	—	—	—	—	—	2	4	—			
—	—	—	1	1	—	—	—	—	3	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—			
—	—	—	1	—	—	—	—	2	4	—			
—	—	—	—	2	—	—	—	11	10	—			
—	—	—	2	2	—	—	—	—	7	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—			
—	—	—	—	1	1	—	1	1	7	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—			
—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1			
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2			
—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—			
1	—	—	1	4	13	31	7	5	51	8			
—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	—			
1	—	—	—	1	—	—	—	10	10	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1			
—	—	—	—	2	1	—	—	—	3	—			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
—	—	—	—	8	—	—	1	5	5	2			
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—			
—	—	—	—	1	1	—	—	1	4	—			
—	—	—	—	1	—	1	—	—	1	2			
—	—	—	—	1	—	—	1	1	4	—			
—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2			
—	—	—	—	7	—	—	—	2	10	—			
—	1	—	—	1	—	—	—	—	1	—			

(注) 資料 大阪府民生部防災課。

第10表 交通事故件数

本表の数字は昭和28年中にかんするものである。

損害を受けたもの	総数	乗合自動車	乗用自動車	貨物自動車	軽自動車	その他の自動車	原動機付自転車	自転車	その他の車馬	軌道車	汽車	歩行者	乗客	その他の人	物件その他
総数	4 488	97	984	1 778	474	65	93	342	24	75	4	405	5	138	4
乗合自動車	67	3	7	21	5	1	4	8	1	1	—	8	1	6	1
乗用自動車	468	8	132	119	30	12	9	54	2	5	—	82	1	14	—
貨物自動車	761	15	80	216	72	7	23	115	7	5	1	142	2	73	3
軽自動車	234	2	46	89	13	—	2	16	2	1	—	49	—	14	—
その他の自動車	41	—	4	16	2	2	1	1	1	1	—	8	—	5	—
原動機付自転車	77	3	14	33	4	—	1	4	—	—	1	12	—	5	—
自転車	733	21	159	401	94	8	4	23	1	4	—	12	—	6	—
その他の車馬	99	3	22	53	5	2	—	1	—	4	2	4	—	3	—
軌道車	124	2	34	36	2	—	3	13	—	2	—	30	—	2	—
汽車	189	2	20	43	16	3	9	27	1	—	—	58	—	10	—
歩行者	1 105	16	324	425	179	23	28	67	4	39	—	—	—	—	—
乗客	74	11	16	30	5	—	2	1	—	9	—	—	—	—	—
その他の人	244	6	47	135	34	1	4	11	3	3	—	—	—	—	—
物件その他	272	5	79	161	13	6	3	1	2	1	—	—	1	—	—

(注) 資料 大阪府警察本部刑事部防犯課。

第11表 交通事故原因(車輛)

本表の数字は昭和28年中にかんするものである。

原因	総数	乗合自動車	乗用自動車	貨物自動車	軽自動車	その他の自動車	原動機付自転車	自転車	その他の車馬	軌道車	汽車
総数	3 936	97	984	1 778	474	65	93	342	24	75	4
右側通行区横断	68	1	5	33	10	1	—	18	—	—	—
通行区分違	46	1	15	10	6	1	—	12	1	—	—
他車の直前直後横断	16	—	—	3	—	—	—	13	—	—	—
安全地帯通過、無視	21	—	1	—	—	—	2	18	—	—	—
信号等無視	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ハンドルのたづな	24	—	7	5	4	1	1	4	—	—	—
等操作不履行	541	12	127	242	91	5	15	35	4	2	—
最高速度制限違反	225	2	124	71	24	2	2	—	—	—	—
最併後転連追越	6	—	—	1	3	—	—	2	—	—	—
退不通過	70	7	20	43	—	—	—	—	—	—	—
不通過	42	1	20	14	3	1	1	1	1	—	—
不通過	87	1	26	44	10	2	—	4	—	—	—
越左折不注	421	10	99	235	43	7	7	19	2	1	—
左折不注	227	8	54	98	24	4	7	29	1	—	—
踏切優先通行	108	2	18	35	15	1	8	26	1	—	—
徐行違	147	5	30	55	25	4	9	18	—	—	—
停車不履	287	5	61	151	40	3	9	4	—	—	—
乗降未済	21	2	5	12	1	1	—	—	—	—	—
乗降未済	160	3	35	80	19	4	5	7	—	—	—
乗降未済	11	5	—	1	—	—	—	—	—	—	—
乗降未済	12	—	2	7	1	—	2	—	—	—	—
乗降未済	875	22	222	383	85	20	16	86	9	30	2
酔居心視操そ	190	1	42	73	45	1	5	23	—	—	—
身界未の	40	1	5	33	1	—	—	—	—	—	—
欠妨熱	11	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
酔居心視操そ	45	—	6	25	8	4	1	1	—	—	—
酔居心視操そ	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
制動無効	80	—	25	44	2	2	2	5	—	—	—
装置不備	24	—	5	16	1	1	1	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	27	1	6	13	2	—	—	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	31	—	—	19	1	—	—	9	2	—	—
灯火及び引鎖の不備	3	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	11	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	46	—	20	15	7	—	—	1	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
灯火及び引鎖の不備	7	—	—	5	1	—	—	—	—	—	—
別掲	235	—	29	108	76	7	15	—	—	—	—

(注) 資料 大阪府警察本部刑事部防犯課。

第11表 交通事故 (人)

事故原因者	総数	左側通行	信号等無視	車道通行	車の直前直後横断	斜横断	踏切不注意	飛乗飛降	車にステップ乗	踏切不注意	踏切不注意
総数	548	18	7	22	165	36	44	1	3	—	31
歩行者	405	18	7	22	165	36	44	—	—	—	29
乗客	5	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
その他の人	138	—	—	—	—	—	—	—	3	—	2

(注) 資料 大阪府警察本部刑事部防犯課。

故原因 (続) (物件)

路上作業	路上遊戯	幼児の遊び	心身欠陥	踏切警手意	その他	原因	物件
3	102	45	1	3	67	総数	4
—	—	45	1	—	38	障害物の不明	—
—	—	—	—	—	4	道路の不明	—
3	102	—	—	3	25	踏切警報機等の故障	2

第 12 表

交 通 事 故

本表の数字は昭和28年中

に よ る 損 害

にかんするものである。

損害を与えたもの		総 数	乗合自動車	乗用自動車	貨物自動車	軽自動車	その他の自動車
損害を受けたもの							
総 数	死者	422	4	47	177	26	8
	傷者	4 267	108	986	1 663	484	57
	物的損害	79 083	3 273	32 355	35 326	2 676	2 811
乗合自動車	死者	3	—	—	1	1	—
	傷者	55	2	1	14	5	—
	物的損害	2 063	125	231	1 673	35	3
乗用自動車	死者	13	—	1	—	—	—
	傷者	420	1	141	91	30	4
	物的損害	17 653	214	9 368	5 269	339	1 509
貨物自動車	死者	59	—	4	9	4	—
	傷者	685	10	55	200	73	10
	物的損害	15 373	388	4 749	8 050	957	248
軽自動車	死者	6	—	1	4	—	—
	傷者	243	2	46	84	19	—
	物的損害	1 386	1	549	745	14	—
その他の自動車	死者	5	—	—	—	—	—
	傷者	26	—	2	9	—	3
	物的損害	677	—	257	375	8	—
原動機付自転車	死者	5	—	1	3	1	—
	傷者	75	3	14	31	3	—
	物的損害	224	1	30	175	15	—
自 転 車	死者	44	—	6	36	1	1
	傷者	705	22	144	380	99	9
	物的損害	1 860	32	844	855	120	4
その他の車馬	死者	8	1	2	2	—	1
	傷者	95	2	22	53	5	1
	物的損害	494	20	70	161	1	—
軌 道 車	死者	16	—	3	1	1	—
	傷者	111	3	30	35	1	—
	物的損害	5 830	399	3 672	1 713	3	—
汽 車	死者	89	—	3	8	7	1
	傷者	117	4	24	42	8	1
	物的損害	14 655	1 320	4 642	6 712	1 052	765
歩 行 者	死者	94	2	16	54	6	5
	傷者	1 102	14	334	413	190	18
	物的損害	494	5	175	271	41	—
乗 客	死者	9	—	—	6	2	—
	傷者	109	11	27	53	6	—
	物的損害	1 408	—	30	1 310	18	—
その他の人	死者	37	—	4	30	—	—
	傷者	236	7	49	121	37	2
	物的損害	3 182	1	2 815	364	1	—
物件その他	死者	34	1	6	23	3	—
	傷者	287	27	97	137	8	9
	物的損害	13 764	767	4 923	7 653	72	282

原動機付自転車	自 転 車	その他の車馬	軌道車	汽 車	歩行者	乗 客	その他の人	物件その他
17	31	1	9	2	76	2	29	1
82	323	25	67	3	344	3	119	3
416	348	101	1 191	295	61	—	220	10
—	—	—	—	—	1	—	—	—
4	7	2	6	—	7	1	6	—
12	4	—	—	—	—	—	—	—
—	4	—	—	—	8	—	—	—
10	48	2	1	—	77	1	14	—
88	98	1	760	—	6	—	1	—
4	8	—	—	1	15	2	11	1
19	114	5	2	—	132	—	63	2
117	106	51	269	180	44	—	204	10
—	—	—	—	—	1	—	—	—
4	18	2	1	—	52	—	15	—
—	52	16	2	—	7	—	—	—
1	1	—	—	—	1	—	2	—
—	—	2	—	—	7	—	3	—
—	—	—	37	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	4	—	—	1	13	—	5	—
—	2	—	—	—	1	—	—	—
4	24	1	—	—	—	—	—	—
1	3	—	4	—	12	—	6	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	1	—	4	1	4	—	1	—
—	—	—	112	115	—	—	15	—
1	2	—	—	—	8	—	—	—
1	11	—	4	—	24	—	2	—
21	12	—	10	—	—	—	—	—
7	13	1	—	—	42	—	7	—
4	15	—	—	—	16	—	3	—
90	71	—	—	—	3	—	—	—
2	2	—	7	—	—	—	—	—
28	67	4	33	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	1	—	—	—	—	—
3	1	—	8	—	—	—	—	—
50	—	—	—	—	—	—	—	—
1	1	—	1	—	—	—	—	—
3	12	3	2	—	—	—	—	—
—	—	1	—	—	—	—	—	—
1	—	—	—	—	—	—	—	—
1	1	4	2	—	—	1	—	—
35	—	32	—	—	—	—	—	—

(注) 単位：物的損害 千円。
資料 大阪府警察本部刑事部防犯課。

第13表

月別建築物

本表は「建築物滅失統計調査」による届出のあったものである。

Table with columns for Year/Month, Total Count, Fire, Wind, and Water damage statistics. Rows include 昭和27年, 昭和28年, and monthly breakdowns for 昭和28年.

(注) 単位: 延面積 坪、損害見積額 千円。資料 大阪府建築部指導課。

第14表

都市別建

本表は「建築物滅失統計調査」による届出のあったもので、昭和28年中にか

Table with columns for City/Town/Village, Total Count, Fire, Wind, and Water damage statistics. Rows include 大阪府, 市部計, 郡部計, and various municipalities like 大塚市, 堺市, etc.

(注) 単位: 延面積 坪、損害見積額 千円。資料 大阪府建築部指導課。

物災害

る。このうち風水害の数字は台風第13号による災害を示す。

Table with columns for Building Type, Disaster Type (Earthquake, Wind, etc.), and Removal Statistics. Rows include 住居, 事務所, etc.

建築物災害

んするものである。このうち風水害の数字は台風、水害による被害を示す。

Table with columns for Building Type, Disaster Type (Earthquake, Wind, etc.), and Removal Statistics. Rows include 住居, 事務所, etc.

第15表 労働災害 (傷害件数)

本表は労働基準法施行規則様式第26号の1及び2の労働者死傷者報告書によつた昭和28年中に
 かんするものである。このうち業務外の負傷及び疾病並びに業務上の疾病中、肺腫、鉛中毒等
 発生日の明らかでない職業性疾患、または食中毒及び急性伝染病は含まれていない。

産 業	総 数		死 亡		休業8日以上		休業8日未満	
	計	(内)男	計	(内)男	計	(内)男	計	(内)男
昭 和 26 年	41 754	38 535	235	215	23 263	21 224	18 256	17 096
" 27 年	33 796	30 690	215	209	20 410	18 350	13 171	12 131
昭 和 28 年	37 764	33 787	212	202	24 334	21 446	13 218	12 139
製 造 工 業	24 028	20 398	79	70	14 824	12 172	9 125	8 156
金 属 精 錬 業	112	111	4	4	96	95	12	12
金 属 工 業	8 997	8 084	21	21	5 490	4 749	3 486	3 314
機 械 器 具 工 業	6 789	6 013	15	15	3 632	3 157	3 112	2 841
ガ ス 業	99	97	—	—	51	51	48	46
電 気 業	157	154	1	1	100	99	56	54
水 道 業	31	28	2	2	21	18	8	8
化 学 工 業	2 157	1 860	10	10	1 217	1 063	930	787
窯業又は土石工業	820	734	4	3	410	361	406	370
製材又は木製品工業	1 133	1 005	3	3	942	827	188	175
紡 織 工 業	2 440	1 281	12	8	1 846	960	582	313
食 料 品 工 業	566	436	3	2	452	342	111	92
印 刷 又 は 製 本 業	386	310	—	—	254	207	132	103
そ の 他 の 工 業	371	285	4	1	313	243	54	41
交 通 運 輸 事 業	1 738	1 682	26	26	977	950	735	706
土 石 採 取 業	73	73	1	1	56	56	16	16
日 本 国 有 鉄 道	267	262	6	6	179	179	82	77
地 方 鉄 道 及 び 軌 道 業	399	373	7	7	220	203	172	163
そ の 他 の 運 輸 事 業	999	974	12	12	522	512	465	450
建 設 事 業	4 892	4 774	68	68	3 880	3 800	944	906
地 下 鉄 道 建 設 事 業	35	35	—	—	16	16	19	19
隧 道 建 設 事 業	—	—	—	—	—	—	—	—
鉄 骨 鉄 筋 建 設 事 業	1 163	1 148	14	14	872	861	277	273
一 般 土 木 事 業	1 895	1 823	24	24	1 493	1 447	378	352
鉄 道 軌 道 建 設 事 業	60	60	2	2	58	58	—	—
建 築 事 業	1 346	1 323	16	16	1 136	1 120	194	187
そ の 他 の 建 設 事 業	393	385	12	12	305	298	76	75
貨 物 取 扱 事 業	6 532	6 440	28	28	4 183	4 119	2 321	2 293
港 灣 荷 役 事 業	2 490	2 475	12	12	1 482	1 475	996	988
貨 物 取 扱 事 業	4 042	3 965	16	16	2 701	2 644	1 325	1 305
林 業	27	27	—	—	27	27	—	—
そ の 他 の 事 業	547	466	11	10	443	378	93	78

(注) 資料 大阪労働基準局。

 附 録
